

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成18年7月5日

化学物質等のコード : 0203-0250

化学物質等の名称 : 過塩素酸バリウム

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 酸化性物質、毒性物質  
危険性 : 加熱して分解すると酸素を放出して可燃性を示す。  
有機物が混じると、燃えやすくなる。有機物微粉又は金属粉  
との混合物は、衝撃・加熱により爆発することがある。  
有害性 : 粉塵は皮膚、のど、鼻等を刺激する。眼に入ると結膜や角膜  
が激しく侵され、失明することがある。加熱して分解すると  
有害な塩素酸化物及び、塩素ガスを発生する。  
環境影響 : 水生生物に有害である。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 単一製品  
化学名 : 過塩素酸バリウム  
成分及び含有量 : 過塩素酸バリウム 90%  
化学式又は構造式 : Ba(ClO<sub>4</sub>)<sub>2</sub>  
官報公示整理番号 化審法: 1-80  
安衛法: -  
CAS No. : 13465-95-7

4.応急処置

眼に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗い流し、眼科医の処置を受ける。  
皮膚に付いた場合 : 直ちに汚染された衣服やくつ等を脱がせ、付着部又は、  
接触部を多量の水を用いて洗い流す。  
吸入した場合 : 鼻をかみ、うがいをして新鮮な空気のある場所に移す。  
飲み込んだ場合 : 硫酸ナトリウム又は硫酸マグネシウムを経口投与し、バリウ  
ムイオンを不溶性の硫酸バリウムにした後、胃洗浄を行うと  
ともに、速やかに医師の処置を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 : 過塩素酸バリウム三水和物は可燃性であるが、周辺火災の場  
合は速やかに容器を安全な場所に移す。  
移動不可能な場合は容器及び周囲に散水して冷却する。

6.漏出時の措置

飛散した場所の周辺にはロープを張る等して人の立入りを禁  
止する。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をし  
ない。飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあと  
を希硫酸を用いて中和し、多量の水を用いて洗い流す。  
この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないように注意する。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い : 皮膚等に付いたり吸入したりしないように、適切な保護具を  
着用する。有機物や金属粉と混合しない。  
保管 : 潮解性が強いので、密栓して冷暗所に保管する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない  
許容濃度 : 日本産業衛生学会: 設定されていない  
ACGIH: 0.5 mg / m<sup>3</sup>(バリウムとして)  
(1992年度版)  
設備対策 : 粉塵の発生する場所はできるだけ密閉化するか、又は局所  
排気装置を設置する。

保護具：必要に応じて保護手袋、保護眼鏡、防塵マスクを着用する。

#### 9.物理的及び化学的性質

外観等：白色結晶性粉末、無臭  
沸点：分解  
融点：分解(505 )  
揮発性：無  
比重：2.7(20 )  
溶解度水：205.8g/100g  
その他：アセトン、エタノールに可溶、エーテルに不溶。

#### 10.安定性及び反応性

不燃性である。  
酸化性：加熱して分解すると、酸素を放出して可燃性を示す。  
自己反応性・爆発性：有機物微粉又は金属粉との混合物は、衝撃・加熱により爆発することがある。  
安定性・反応性：酸化性が強く、多くの金属を腐食する。

#### 11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

刺激性(皮膚、眼)：皮膚を刺激性し、炎症を起こす。眼に入ると結膜や角膜が激しく侵され、失明することがある。

急性毒性(50%致死量等を含む)：  
消化管から吸収されたバリウムは、バリウムイオン(Ba<sup>2+</sup>)となり、すべての筋肉に対し、持続的な刺激性を与え、異常な筋収縮を起こす。  
又、嘔吐、下痢、脊髄及び延髄の刺激症状等も起こす。

亜急性毒性：データなし  
慢性毒性：データなし  
がん原性：データなし  
変異原性：データなし  
生殖毒性：データなし  
催奇形性：データなし

#### 12.環境影響情報

分解性：データなし  
蓄積性：データなし  
魚毒性：水生生物に対して有毒で、トゲウオに対する致死濃度は400mg/l、バリウム化合物(塩化物として)では  
金魚試験 LC0=450mg/l  
LC50=870mg/l  
LC100=955mg/l

#### 13.廃棄上の注意

水に溶かし、還元剤(チオ硫酸ナトリウム、重亜硫酸ナトリウム等)を大量に加えて還元させ、硫酸バリウムの沈殿を生成させる。沈殿はろ過して埋立処理をする。ろ液はpHを調整した後、大量の水とともに下水に流す。

#### 14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。

該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

輸送に関する国際規制

陸上輸送：データなし  
海上輸送：データなし  
航空輸送：データなし

国連分類：クラス5.1(酸化性物質)等級  
国連番号：1447

#### 15.適用法令

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)別表第一  
労働安全衛生法施行令等の一部改定第18の2別表  
第9「名称等を通ずべき有害物」

毒物及び劇物取締法：劇物

消 防 法：危険物第1類過塩素酸塩類含有物第3種酸化性固体  
(1,000kg)

労働安全衛生法：施行令別表第1危険物(酸化性のもの)

危 規 則：第3条危険物告示別表第7酸化性物質

航 空 法：施行規則第194条危険物告示別表第7酸化性物質

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。